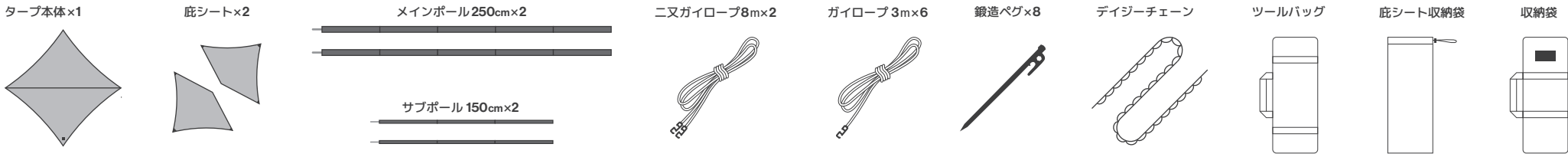


この度はラーテルワークス製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。安全にご使用いただくために、下記説明をよく読んでからご使用ください。また、読み終わったあとも大切に保管してください。ご不明な点や製品に不具合が確認された場合は直ちに使用を中止し、弊社までお問い合わせください。

セット品 ※はじめに必ず不足がないかご確認ください。



安全上の注意事項 ※ご使用前によく読んで予測される事故を回避して安全にご使用ください。

警告 取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重症を負う可能性があることを示します。

- **ご使用前に必ず取扱説明書を読み、一度組み立ててください。**
キャンプにでかける前に、取扱説明書通り付属品に不足がないか確認し、必ず一度組み立ててください。まれに縫製上の不備や付属品の不足により、タープが設置できない場合があります。タープを収納する時は、付属品の数量を確認してください。
- **タープ下やタープの近くでは、火気を絶対に使用しないでください。**
タープの防水加工生地は、熱に弱く、燃えやすくなっています。火器を使用した場合、タープが燃えたり、ヤケドなどの原因となります。また、タープ下で使用する照明はバッテリー式のランタンや懐中電灯をご使用ください。
- **小さなお子様のご使用になる場合、保護者の方はお子様から目を離さないでください。**
小さいお子様にポールの組み立てやペグ打ちの作業はさせないでください。日中はタープ下でも高温になる場合があり、熱中症となる可能性があるため大変危険です。

警告 怪我や本体破損、物品破損として拡大被害の原因となる行為を示します。

- **タープは必ず2人以上で組み立ててください。**
1人で組み立てると、タープ生地やポールに無理な力がかかりやすく、破損する場合があります。
- **設営収納作業には十分注意し、必ず手袋を着用してください。**
設営・収納作業時には、ポールのストッパー部分やペグ固定時にハンマーなどで手や指を挟んだりする可能性がありますので、作業中は、必ず軍手などを着用し、怪我や事故のないように十分注意しながら作業を行ってください。
- **設営場所は、石や小枝などをあらかじめ取り除いて整地してから設営してください。**
タープ生地が敗れたり破損する恐れがあります。
- **タープ生地に鳥の糞や樹液がたれそうな場所での設営は避けてください。**
鳥の糞によりタープ生地に穴が開いてしまう可能性がございます。また、樹液が付着してしまうときれいに落とすことはできません。
- **ポールを扱う場合には、周囲に十分気を配りながら、事故やケガなどないよう設営してください。**
ポールは細く長いため、周囲にいる人(特に子供)の目に刺さったり、車などをキズつける可能性があります。また、ポールが折れた際応急処置として、速やかに添え木をあて、ダクトテープやガムテープなどで固定をするか、撤収してください。
- **ペグやガイロープでしっかりと地面に固定してご使用ください。**
風でタープが飛ばされたり、屋根部に雨水が溜まってタープがつぶれる危険があります。タープが吹き飛ばされた場合、人や車、他のテントなどに当たって大きな損害になる可能性があります。ペグは全数きちんと打ってください。また、ガイロープは全数きちんと張ってください。撤収時には、必ずペグを全数抜き取り、数量をチェックしてください。タープは、ペグで固定する前、またはペグを抜いた時、急な突風で飛ばされることがあります。タープが飛ばされないよう、手を放さないでください。ペグを打つ前に、補強用のガイロープをあらかじめ仮止めておく方法もあります。また、撤収時であれば、最後に補強用ガイロープを抜けば飛ばされません。強風が続く場合は、風が落ち着くまで設営を中止してください。

メンテナンス / 保管方法

- タープ生地の汚れを落とす場合は、水で洗い流すか、乾燥した状態でブラシなどで払い落としてください。汚れのひどい場合には中性洗剤を水で薄め、汚れた部分をスポンジなどで軽くこすった後、水で洗い流してください。ただし、強い液性の洗剤を使用したり、強くこすったりすると、生地外側の撥水加工(テフロン加工を含む)が極端に低下しますので、ご注意ください。
- 生地の外側を洗う時には、内側の防水コーティング面を傷つけないように注意してください。洗濯機で洗濯したり地面にこすりつけたりすると、コーティング面に傷がつく事があります。また、シンナーやベンジンなどの薬品は絶対に使用しないでください。コーティング剤が溶ける可能性があります。濡れたまま保管すると、カビや悪臭、タープ生地劣化の原因になります。使用後は十分乾燥させてから保管してください。

品質保証について

お買い求めいただきました製品は万全を期していますが、万一不備がございましたら弊社までご連絡ください。製造上の欠陥が原因の場合は無償で修理または交換させていただきます。その他の場合は適正な価格で修理させていただきます。修理・交換の判断は弊社の裁量によるものとさせていただきます。また、以下の場合は保証・修理できない場合もございますので、あらかじめご了承ください。

1. 取扱説明書に従わなかったと判断した場合。
2. 素材の経年劣化による製品の寿命。
3. 改造及び粗雑な扱いによる故障。
4. 不測の事故による製品の故障。
5. その他製品上の欠陥以外による製品の故障。
6. ゴミやサビによる故障。
7. 分解したことによる不具合の発生・破損。
8. 落下やその他の衝撃による変形・破損による不具合。
9. 消耗品の劣化、破損、故障及び付随する不具合。
10. 他社製品との組み合わせによる破損・不具合。
11. 使用した際に破損したペグ。

修理について

1. 修理依頼は、破損時のご状況、修理箇所の詳細(破れサイズ等)がわかる写真と、お問合せフォームのチェックシートに修理箇所がはっきりと解るように、印をつけて添付の上、「info@ratelworks.jp」までメールでお問い合わせください。
2. 弊社にて修理内容を確認し、お見積もりいたします。お客様のご了承をいただいた後、修理を開始致します。
3. 修理品を郵送する場合は汚れを綺麗に落とし、必ず十分に乾燥させてください。
4. 修理が必要な製品のみ発送してください。
5. 修理品の運賃並びに修理費については下記の規定とさせていただきます。

※保証対象の場合：往復の運賃・修理費は弊社が負担いたします。
※保証対象以外の場合：往復運賃・修理費はおお客様のご負担とさせていただきます。
※製品修理を行う場合、新品に戻るわけではないため、縫製や修正箇所が目立つ場合がございます。予めご了承ください。
※修理に要する時間は、破損状況、修理難易度、混雑具合によって前後いたします。予めご了承ください。



不明な点やお気づきの点がございましたら、弊社までお問い合わせください。

株式会社丸栄
info@ratelworks.jp
MADE IN CHINA

設営方法

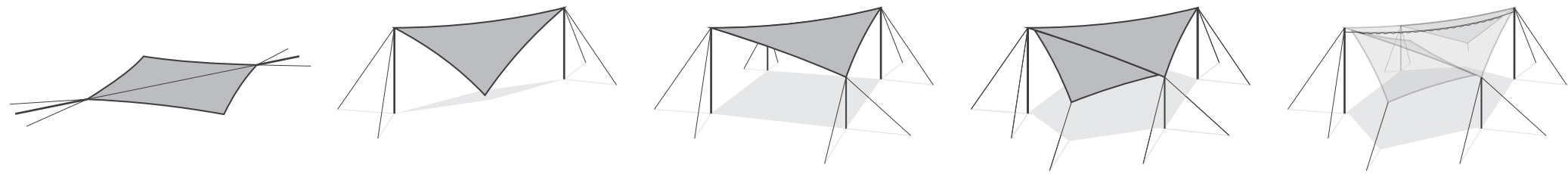
1 メインポールのセット

2 メインポールの立ち上げ

3 サブポールをセット

4 底シート取付

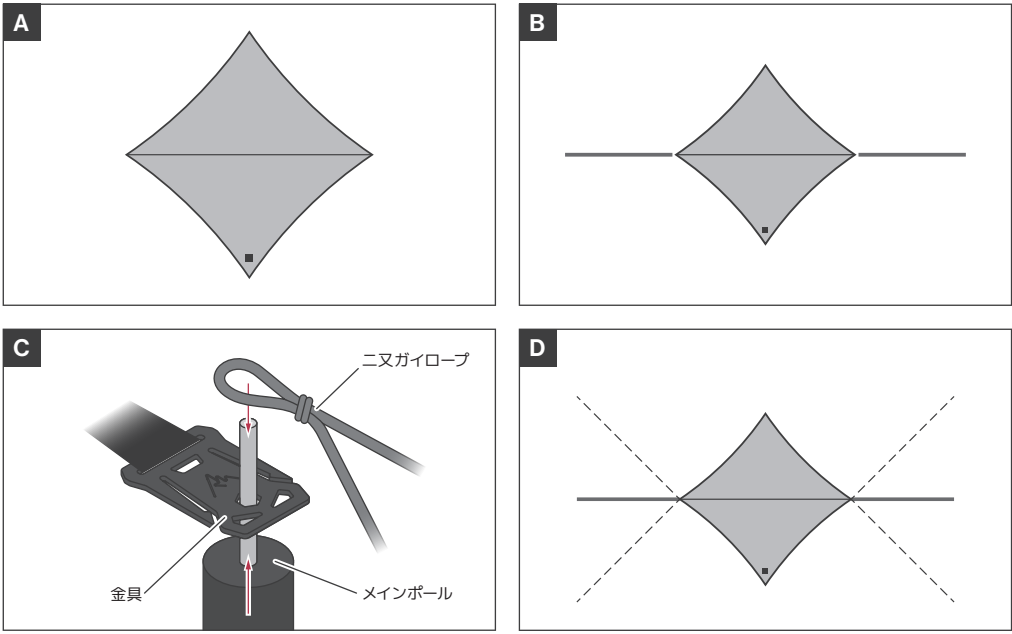
5 デイジーチェーン取り付け



◀◀◀ 設営を行う前に左の QR コードから、ラーテルワークス公式チャンネルの設営動画を取扱説明書と合わせてご覧ください。

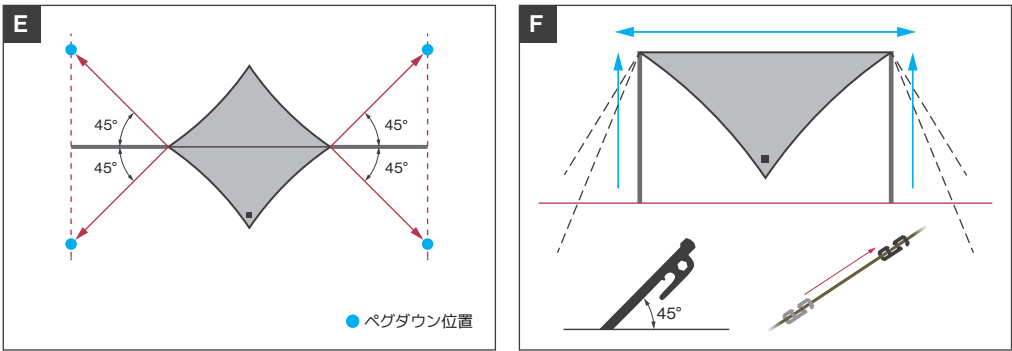
1 メインポールのセット

- 1. 設営する場所は平坦な地面を選んでください。また、地面に鋭利な物や石などが無いことをよく確認してから設営を開始してください。
- 2. タープ本体を地面に広げます。
- 3. メインポール2本をそれぞれセンターラインの延長線上に置きます。
- 4. メインポールの先端を金具の六角穴に挿込み、二又ガイロープのループを先端に掛けます。
- 5. 自在金具を調整して、ガイロープの長さをポールの長さに合わせます。



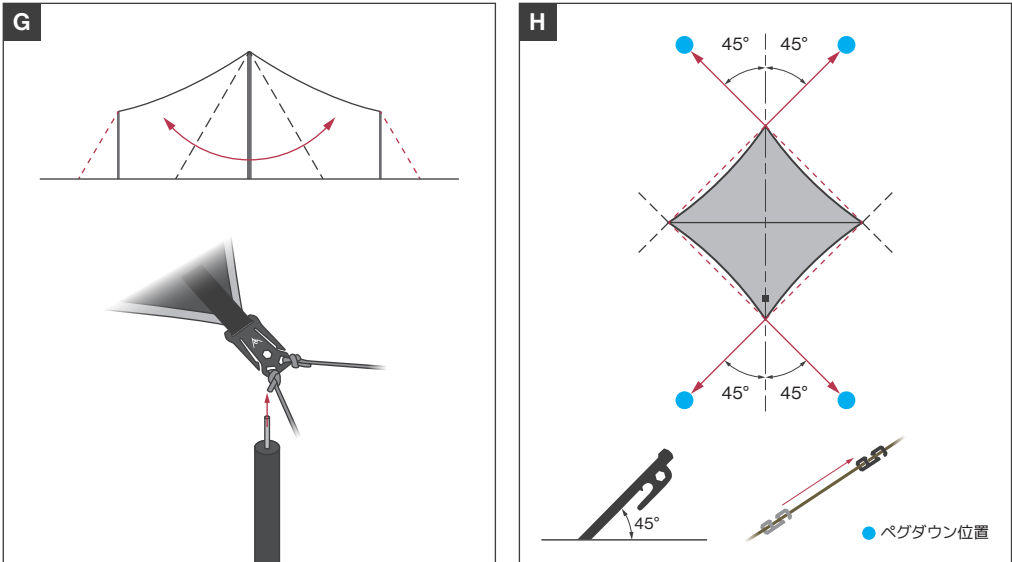
2 メインポールの立ち上げ

- 1. ポールを立ち上げるためにガイロープの自在金具を最大まで緩めます。
- 2. 二又ガイロープをメインポールに対して約45度に配置して、メインポールの長さとおよそ同じ位置にペグダウンします。
※ペグはガイロープに対して約45度の角度でペグダウンすると抜けにくくなります。
- 3. メインポールを立ち上げます。
※立ち上げにくい場合は片側ずつ立ち上げてください。
- 4. 自在金具を調整してタープのセンターラインとメインポールをまっすぐにします。



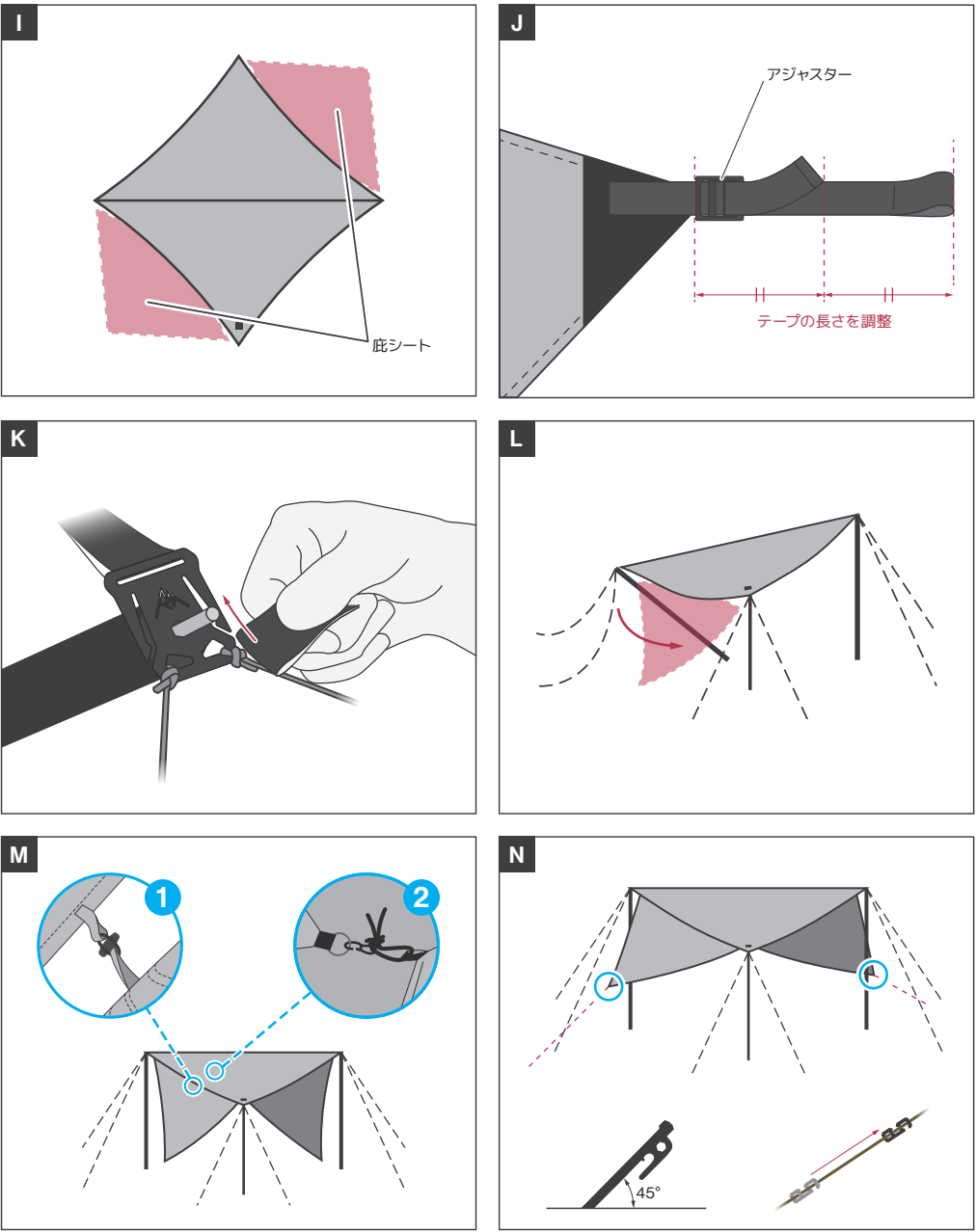
3 サブポールのセット

- 1. 2本のガイロープを下図Gのように金具左右のロープホールに結びます。
- 2. タープ本体の両サイドにあるオリジナル金具の六角穴にサブポールを挿込みます。
- 3. ガイロープをタープ本体の辺に沿って引っ張り、ペグダウンします。
※ペグはガイロープに対して45度の角度でペグダウンすると抜けにくくなります。
- 4. ガイロープの自在金具を調整してテンションを掛けます。



4 底シートの取付

- 1. 底シートを取り付ける辺を決めてください。
- 2. 図Jのように底シート両端部のアジャスター付きテープを調整します。
- 3. 図Kを参考にサブポールを挿込んでいる金具のフックに底シート末端のテابلープを引っ掛けてください。
- 4. 図Lのようにメインポールの片側を倒し、金具のフックに底シート末端のテابلープを引っ掛けてください。テープを金具に引っ掛けた後、メインポールを元の位置に戻します。
※底シート両端部のテープは金具に装着してメインポールを立ち上げたあとにも適宜調節してください。
- 5. 図M①を参考にタープ本体の辺の midpoint にある樹脂リングに底シートのトグルを引っ掛けてください。
- 6. 図M②を参考にトグルを掛けた樹脂リングより少し内側の金属リングに底シートのフックを引っ掛けてください。
- 7. 図Nのように2枚の底シート先端のテープにガイロープを結び、ペグダウンしてください。



5 デイジーチェーンの取り付け

- 1. デイジーチェーン両端部にはカラビナが付属しています。
- 2. 図Oのようにメインポールの片方を斜めに倒し、ポールの D リング(図P)にデジーチェーンのカラビナを取り付けます。
※デジーチェーンの長さはテープは適宜調節してください。
- 3. メインポールを元に戻します。
- 4. もう片側のメインポールを斜めに倒し、D リングにデジーチェーンのカラビナを取り付けます。
- 5. メインポールを元に戻します。

